

橋本市

子ども・子育て支援事業計画 策定に関するニーズ調査(案) (就学前児童用)



● 調査ご協力をお願い ●

回答するに当たってお読みください。

橋本市では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施します(平成27年度から実施予定)。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を橋本市が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご記入がすみましたら、お手数ですが10月28日(月)までに同封の返信用封筒に入れてご投函下さいますよう、お願い申し上げます。

問い合わせ先

橋本市 健康福祉部 こども課

電話:0736-33-6102 FAX:0736-33-1667

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・**幼稚園**:学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
- ・**保育所**:児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
- ・**認定こども園**:幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・**子育て**:教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・**教育**:問9までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問10以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

必須

問1 お住まいの地区(小学校区)として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|------------|-------------|-----------|-----------|
| 1. 橋本小学校 | 2. 紀見小学校 | 3. 境原小学校 | 4. 柱本小学校 |
| 5. 西部小学校 | 6. 学文路小学校 | 7. 清水小学校 | 8. 恋野小学校 |
| 9. 隅田小学校 | 10. あやの台小学校 | 11. 城山小学校 | 12. 三石小学校 |
| 13. 高野口小学校 | 14. 応其小学校 | 15. 信太小学校 | |

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況 についてうかがいます。

必須

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一律に一字。)

平成 □□年 □□月生まれ

任意

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。

きょうだい数 □人

必須

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

必須

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者(夫や妻)がいる 2. 配偶者はいない

必須

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

必須

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】

当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している。 (産休・育休・介護休業中の方は「2.」に○をお願いします)	⇒(1) -1 へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している。 (産休・育休・介護休業中の方は「4.」に○をお願いします)	
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒(2)へ
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

任意

(1)-1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり □日

1日当たり □□時間

任意

(1)-2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時刻 □□時

帰宅時刻 □□時

必須**(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】**当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している。 (育休・介護休業中の方は「2.」に○をお願いします)	⇒(2)-1 へ
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労している。 (育休・介護休業中の方は「4.」に○をお願いします)	
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒問 8 へ
6. これまで就労したことがない	

任意

(2)-1 (2)で「1.～ 4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり □日

1日当たり □□時間

任意

(2)-2 (2)で「1.～ 4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時 のように、24時間制でお答えください(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)。

家を出る時刻 □□時

帰宅時刻 □□時

必須

問 8 問 7 の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 9 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望する
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望する
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

必須

問 9 問7の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 10 へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	
2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	
→希望する就労形態	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり □日 1日当たり □□時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	
2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい	
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	
→希望する就労形態	ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
	イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) →1週当たり □日 1日当たり □□時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 10-1 に示した事業が含まれます。

必須

問 10 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒問 10-1 へ 2. 利用していない ⇒問 10-5 へ

必須

問 10-1 問 10-1～問 10-4 は、問 10 で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かるサービスを <u>定期的に</u> 利用されている場合に○をつけてください)
3. 認可保育所(市立・私立ともに)	4. 認定こども園
5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業。保育ママなどが該当します。)	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 橋本市外にある認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
11. その他()	

必須

問 10-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～ □□時)

(2) 希望

1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時～ □□時)

任意

問 10-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

- | | |
|--------|-----------|
| 1. 橋本市 | 2. 他の市区町村 |
|--------|-----------|

任意

問 10-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため |
| 2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している |
| 3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障がいがある |
| 6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である |
| 7. その他() |

任意

問 10-5 問 10 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 利用する必要がない |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている) |
| 9. その他() |

必須

問 11 すべての方にかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かるサービスを定期的に利用したいと考えている場合に○をつけてください)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のももの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業。保育ママなどが該当します。)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	12. その他()

任意

問11-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1 .」「2 .」のいずれかに○をつけてください。

- | | |
|--------|-----------|
| 1. 橋本市 | 2. 他の市区町村 |
|--------|-----------|

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

必須

問 12 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て広場」「子育て支援センター」が該当します)を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。

また、利用されている場合は、利用している施設の名前に○をしていただいた上で、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 子ども館・児童館の子育て広場を利用している

【 きしかみ子ども館 ・ はらだ子ども館 ・ 友愛児童館 ・ 名古屋児童館 】

【 1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度 】

2. 子育て支援センターを利用している

【 こののほっとルーム ・ キオラクラブ ・ ポトフのおなべ ・ さくらんぼルーム 】

【 1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度 】

3. 利用していない

独自

問 12-1 問 12 で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。施設を利用した際の満足度について当てはまる番号に○をつけてください。

満足度が低い

1

2

3

4

満足度が高い

必須

問 13 問 12 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり □回 もしくは 1ヶ月当たり □回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に □回 もしくは 1ヶ月当たり更に □回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

任意

問 14 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B 利用 したことがある	C 今後利用したい
①両親教室・離乳食教室・アトピー教室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②保育所や幼稚園の親子保育・園庭開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③家庭児童相談室(市役所こども課内)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④図書館の読み聞かせの会	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤子育てサークル(自主サークル活動)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥それいけ! わんパーク(リズムと遊びの会)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦ファミリー・サポート・センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧子育てガイド「子育てのびの～び」 (こども課発行の子育て情報誌)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨家庭教育情報誌「げんきっこfamily」	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

必須

問 15 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	
2. ほぼ毎週利用したい	利用したい時間帯
3. 月に1～2回は利用したい	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	
2. ほぼ毎週利用したい	利用したい時間帯
3. 月に1～2回は利用したい	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで

必須

問 16 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	利用したい時間帯
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	□□時から □□時まで

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

必須

問 17 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 10 で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃる方は、問 18 にお進みください。
 昨年()の10月から、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒問 17-1へ 2. なかった ⇒ 問 18へ

必須

問 17 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。)

1年間の対処方法日数	日数
ア. 父親が休んだ	□□ 日
イ. 母親が休んだ	□□ 日
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	□□ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日
オ. 病後児の保育を利用した	□□ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□□ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□□ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 日
ケ. その他()	□□ 日

問 17-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

必須

問 17-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日	⇒問 18 へ
2. 利用したいとは思わない	⇒問 17-3 へ

任意

問 17-3 問 17-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	2. 利便性がよくない
3. 利用料がかかる・高い	4. 利用料がわからない
5. 親が仕事を休んで対応する	6. その他()

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

必須

問18 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
4. 夜間養護等事業:トワイライトステイ (里親等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□ □ 日
5. ベビーシッター	□ □ 日
6. その他()	□ □ 日
7. 利用していない	□ □ 日

任意

問 18 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 18-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他()	

必須

問 19 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □□ 日
ア.私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	□□ 日
イ.冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	□□ 日
ウ.不定期の就労	□□ 日
エ.その他()	□□ 日
2. 利用する必要はない ⇒問 20 へ	□□ 日

必須

問 20 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	□□ 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	□□ 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	□□ 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	□□ 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 泊
	カ. その他()	□□ 泊
2. なかった		

問 20 で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方うかがいます。
⇒ア.以外を選択した方は 問 21 へ

任意

問 20-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

必須

問 21 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)になった場合、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時 のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

「学童保育所」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 地域ふれあいルーム ※1	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 学童保育所	週 <input type="checkbox"/> 日くらい →下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※1「地域ふれあいルーム」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

必須

問 22 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 地域ふれあいルーム	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
6. 学童保育所	週 <input type="checkbox"/> 日くらい →下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

任意

問 23 問 21 または問 22 で「6. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

任意

問 24 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

任意

問 25 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を数字でご記入ください。

母親(いずれかに○)	父親(いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒取得していない理由を下の1～15からお選びください(いくつでも可)	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒取得していない理由を下の1～15からお選びください(いくつでも可)

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所(園)などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他()

任意

問 25-1 過去に育児休業を取得された事がある方にうかがいます。育児休業から職場復帰した時に、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

母親	父親
1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)
4. 育児休業中に離職した	4. 育児休業中に離職した

すべての方にうかがいます。

独自

問 26 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度・楽しさ・大変さについて当てはまる番号に○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い
1			4
2			
3			
4			
子育てが楽しくない	←	→	子育てが楽しい
1			4
2			
3			
4			
子育てが負担と感じる	←	→	子育てが負担と感じない
1			4
2			
3			
4			

任意

問 27 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

任意

問 28 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、10月28日(月)までにご投函ください。